WPFの初歩の初歩

うつせみ(虚蝉)







XAMLについて

 XAMLって? (Extensible Application Markup Language)

- XMLをベースとしたマークアップ言語
- デザインとロジックが分離
 デザイナとコーダーの分業が可能に



XAMLを見てみよう

どちらも同じものです。(Button)

XAML

C#

<Button Name="btnA" Content="ボタン" Width="200" Height="25" />

Button btnA = new Button(); btnA.Content = "Click!"; btnA.Width = 200; btnA.Height = 25; this.Content = btnA;

簡単になりましたよね?



ウィンドウコントロール

- Windowコントロール アプリケーションのクライアントウィンドウを提供するホストコ ントロール
- Pageコントロール IEでも表示可能で、ページナビゲーションが可能なコンテン ツを表示するためのコンテナ
- NavigationWindow ブラウザのような機能を持ったクライアントウィンドウを提供



パネルとは ボタンやグラフィックス要素の コンポーネントを配置するためのベース

パネル

パネル名	説明
Canvas	シンプルなレイアウト、明示的に配置で きる領域を定義
Grid	行、列からなる柔軟なグリッド領域
DockPanel	子要素を水平、垂直に並べられる領域
StackPanel()	子要素を水平、垂直に 直列に 並べる
WrapPanel	子要素を水平に並べ、ボックスの終端で 折り返す



Canvas

もっともシンプルなレイアウトを実現

Canvasの原点からの相対座標を使って配置

サンプルソース

<Canvas> <Button Width="200" Height="25" Content="Click" Canvas.Left="20" Canvas.Top="20"/>

</Canvas>



Grid

- Grid内に子要素を配置する
- 何行、何列を指定する (RowDefinitions, ColumnDefinitions)

サンプルソース(2行1列)

<Grid> <Grid.RowDefinitions> <RowDefinition Height="*"/> <RowDefinition Height="2*"/> </Grid.RowDefinitions> <Button Width="200" Height="25" Content="Click" Grid.Row="1" /> </Grid>



DockPanel

- DockPanelの子要素は親DockPanelの端に くっつきます(ドッキング)
- ・注意点:空きスペースに子要素を詰めていく。

サンプルソース(子要素にTextBlockを追加)

<DockPanel> <Button Height="25" DockPanel.Dock="Top"/> <TextBlock Text="TextBlock"/> </DockPanel>



StackPanel

・子要素を縦、もしくは横に順に並べる

サンプルソース(子要素にTextBlockを追加)

<StackPanel> <Button Width="200" Height="25"/> </StackPanel>



WrapPanel

・子要素が端に達すると折り返す。
 ・テキストエディタ等で折り返すようなイメージ

サンプルソース

<WrapPanel> <Button Width="200" Height="25"/> <Button Width="200" Height="25"/> <Button Width="200" Height="25"/> </WrapPanel>



レイアウトに使用する主なプロパティ

- Width, Height
 →幅、高さを指定(説明不要な気が…)
- Alignment(HorizontalAlignment(水平), VerticalAlignment(垂直))
 →親要素のどこに配置するか
- Margin_(Margin^{*}左,上,右,下^{*}, Margin="10^{*})
 →要素の外側の余白を指定
- Padding
 →要素の内側の余白を指定





コントロール

ほんの一部だけご紹介

- Button
- TextBox, TextBlock, Label, PasswordBox RickTextBox
- RadioButton, CheckBox, ComboBox ListBox
- Expander, TreeView
- Menu,TaskBar

リソース(Resources)-1

- ・ 定義された要素等を共有、再利用する
 ・ 定義された要素等を格納するオブジェクト →「リソースディクショナリ」
- ・ 定義する際には…
 →通常は「x:key」を使って設定

シンプルですが、かなり便利で強力



リソース(Resources)-2

サンプルソース

<Window x:Class="WpfApplication1.Window1" xmlns="http://schemas.microsoft.com/winfx/2006/xaml/presentation" xmlns:x="http://schemas.microsoft.com/winfx/2006/xaml" Title="Demo"> < Window Resources> <SolidColorBrush x:Key="blueBrush" Color="Blue"/> </Window.Resources> <StackPanel> _ 🗆 🗙 Demo <Label Content="ラベル~" Foreground="Blue <Label Content="ラベル~" Foreground="{Stat ラベル~ <Button Content="ボタン~" Foreground="{Sta ラベルー </StackPanel> </Window> ボタン~



スタイル(Style)-1

- ターゲット要素を指定してプロパティを設定
- 使用するとコードの可読性が上がり、メンテし やすくなる。
- ・大量にコントロールがあると威力を発揮。



xmlns="http://schemas.microsoft.com/winfx/2006/xaml/presentation" xmlns:x="http://schemas.microsoft.com/winfx/2006/xaml" Title="Demo" Width="600" Height="250"> <Window.Resources> <Style TargetType="TextBlock"> <Setter Property="HorizontalAlignment" Value="Center"/> <Setter Property="Foreground"> <Setter.Value> <LinearGradientBrush StartPoint="0, 0" EndPoint="0, 2"> <LinearGradientBrush.GradientStops> <GradientStop Offset="0.0" Color="Orange"/> <GradientStop Offset="2.0" Color="Red"/> </LinearGradientBrush.GradientStops> </LinearGradientBrush> </Setter.Value> </Setter> _ 🗆 🗙 </Style> Demo </Window.Resources> <StackPanel> スタイルはどうでしょ? <TextBlock Margin="30" スタイルはどうでしょ? </TextBlock> <TextBlock Margin="30" スタイルはどうでしょ? スタイルはどうでしょ? </TextBlock> </StackPanel> </Window>



コントロールテンプレート

- スタイルとは違い「見え方」自体を変えます。
 例えば…
 - ボタンを丸や四角にしちゃうオリジナルのリストボックスを作る





終わりに。。。

多少は使ってみようかな?と思っていただけたでしょうか。



ちょっとだけ頼まれたので

 来る12/02(火)にマイクロソフト福岡支社(中 洲川端駅辺り)で【Tech Fielders セミナー 福 岡】が開催されます。ふるってご参加ください。

で。。。そこでLTが開催されるのですが

スピーカー大募集

ちなみに正規の締め切りが過ぎていますので、 虚蝉宛までご連絡を^^;

